

CSR（企業の社会的責任）の取り組み

コニカミノルタでは、販売する製品・サービスに限らず、事業活動全般にわたって社会的責任を果たし、お客様をはじめ社会から信頼される企業グループを目指しています。この考えに基づき、当社はCSR活動を推進してきました。

今回は、ものづくりの全段階で環境負荷低減活動を推進する「グリーンプロダクツ認定制度」についてご紹介します。

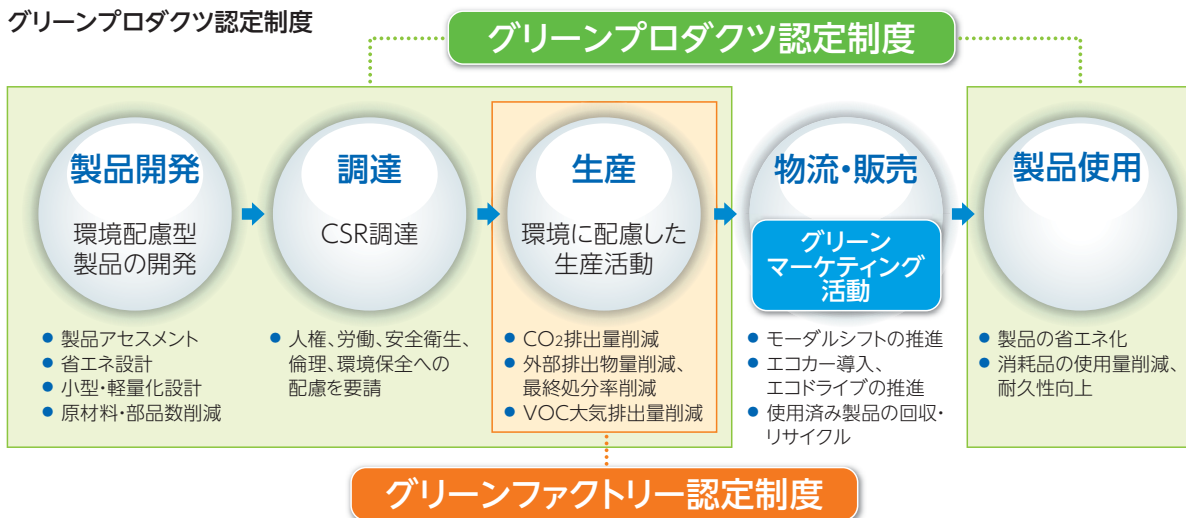


当社は、環境負荷の低減を目指して、生産では「グリーンファクトリー認定制度」、販売・サービスでは「グリーンマーケティング活動」を推進しています。今回の「グリーンプロダクツ認定制度」は、これら環境負荷低減活動の中核となるもので、製品開発、調達段階なども対象にし、事業、製品特性ごとに定めた基準をクリアした製

品を「グリーンプロダクツ」として認定する制度です。

この「グリーンプロダクツ」は、3段階にレベル分けされています。なかでも、最上級レベルは、従来製品では実現が困難な環境性能の達成に加え、独自技術の搭載を定めています。全製品で環境負荷低減を図るのはもちろん

グリーンプロダクツ認定制度







卓上型CR装置「REGIUS Σ (レジウス シグマ)」、
カセット型デジタルX線撮影装置「AeroDR (エアロディーアール)」を、
「グリーンプロダクツ・プラス」第1号に認定

「REGIUS Σ」
世界最軽量 約28kg
(2011年4月現在)
消費電力 1/10以下
(当社従来機種比)
CO₂排出量 約64%削減
(ライフサイクルで算出、当社従来機種比)



「AeroDR」
世界最軽量 約2.9kg
(2011年4月現在//バッテリー含)
約16時間 連続待機 (フル充電時)
の省エネルギー設計

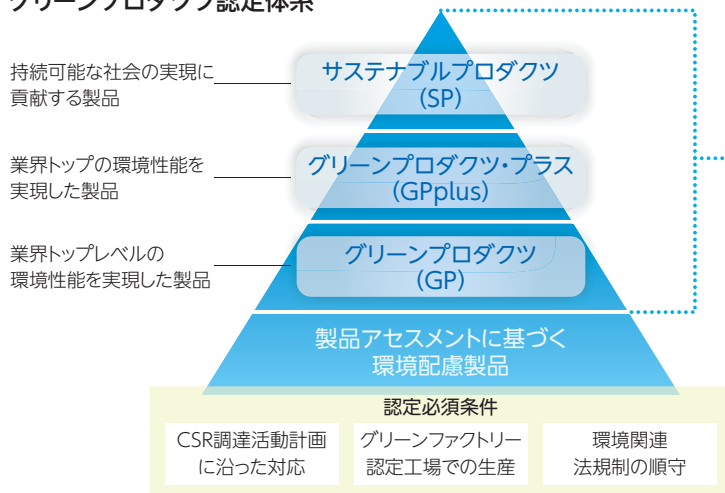
んのこと、難易度の高い認定レベルを設けることで技術革新を促進し、持続可能な社会の実現に、より積極的に貢献することを目指しています。

また、認定取得のために達成すべき目標は、製品の企画段階で設定し、製品の環境性能だけでなく、グリーンファクトリー認定工場での生産

や環境関連法規制の順守、CSR調達の活動計画に沿った対応も必須条件としています。

7月にスタートしたこの制度ですが、このたび第1号の認定を行いました。今後も制度推進により、環境配慮型製品の開発を促進し、環境負荷低減に繋がっていきたいと考えています。

グリーンプロダクツ認定体系



認定基準項目 (抜粋)

地球温暖化防止

- 製品使用時のCO₂排出量削減
- 製品ライフサイクルCO₂排出量削減

循環型社会への対応

- 石油由来資源の使用量削減
- 小型・軽量化
- 長寿命化
- リユース・再生部材の使用促進
- 植物由来材料の使用促進
- 希少金属の使用量抑制

化学物質リスク低減

- 有害化学物質の使用抑制

生物多様性への対応

- 生物資源の持続可能な利用

生産プロセスの革新